



## 第 30 回日本リスク研究学会年次大会のご案内（滋賀大会）

大会実行委員長 久保英也（滋賀大学大学院経済学研究科）

### 1. 大会趣旨

1988 年 4 月の当学会の発足から 30 回目の大会となりました。先達が発足に奔走された当時の強い意思とその後リスク学を追い求めた過程を振り返りながら、今後の新たな 10 年の学会の方向を考える大会としたいと思います。この間「リスク」という言葉は完全に市民権を得る一方、リーマンショックや東日本大震災など巨大リスクが顕在化しました。そこで明確になったのは、リスク評価を生かした政策やリスクコミュニケーションの難しさです。

このような中で、多くのリスク分野を「リスク」を軸に横串で繋ぐという当学会の学際性を重視した存在価値に何の疑念もないものの、十分な横串となりえたかについては常に問い続ける必要があると思います。今大会は、この学際性を一段と高めるために、初めての取り組みとして日本保険学会との「連携大会」としました。また、企画セッションにその他の関連学会との共同セッションを持ち込みたいと考えています。

今大会で連携する日本保険学会は、評価したリスクを保険・金融の手法を用いて、取り込み、また、逆に移転することにより、社会全体の厚生を高めるという使命を有しています。その手法は日本リスク研究学会を構成する各個別分野と親和性が高く、いわば、各個別分野が評価したリスクに対する具体的な対処法の 1 つを提案できる可能性を有していることとなります。この「リスクファイナンス」の主役である日本保険学会との連携が新しい化学反応を生むことを期待しています。

（日本保険学会の HP は、<http://www.js-is.org/>）

### 2. 開催日程および論文発表（企画、ポスター、口頭の各区分）の申込スケジュール

2017 年度は、2018 年 3 月に「第 6 回国際リスク分析学会東アジア大会(The Society for Risk Analysis, East Asia Conference)」の日本開催（於：関西大学）が決まっており、年次大会から同会議までの準備時間を確保するため、例年より約 1 カ月早い 10 月 27 日（金）～29 日（日）の日程で年次大会を開催いたします。

また当学会のリスクコミュニケーション分野の会員が多く所属する「社会心理学会」の年次大会（広島大学）と開催日が重なっており、会員各位が報告しやすいようにプログラム調整を行う予定です。

(1) 大会期間

2016年10月27日(金) 16:00～プレセッション、理事会

10月28日(土) 8:30～18:10(予定) その後、懇親会

10月29日(日) 9:30～16:00(予定)

(2) 当日までの重要なスケジュール(例年より約1か月繰り上がっています)

3月31日(金) 年次大会ホームページの立ち上げ

5月31日(水) 企画セッションのテーマ募集の開始

6月30日(金) 企画セッションのテーマ応募の締切

6月30日(金) 個別発表演題の募集の開始(ポスター、口頭)

7月31日(月) 個別発表演題の応募の締切(ポスター、口頭)

8月31日(木) 大会予稿集掲載の要旨、本文の投稿締切

9月8日(金) 発表区分、日時、場所の公表

(論文原稿の締め切り時期から発表区分の公表までの時間が短い  
ため、締め切りを厳守ください)

10月10日(火) 事前大会参加申し込みの締切

なお、今大会は、①両学会による連携セッション(シンポジウム)などの運営、②同時進行するセッションを絞りたい、ことから、個別口頭発表枠を少なくし、ポスター発表を中心に運営したいと考えています。従いまして、口頭発表を申し込まれても、ポスター発表に移っていただく場合がありますので、ご了解をお願いいたします。

3. 会場

(1) 滋賀大学経済学部(彦根キャンパス)

〒522-8522 滋賀県彦根市馬場一丁目1番1号

アクセス <http://www.biwako.shiga-u.ac.jp/ipc/access/>

【JR彦根駅(新幹線米原駅から1駅)から徒歩25分、タクシー10分800円程度】

(2) 大会事務局 TEL&FAX 0749-23-1083(滋賀大学経済学部久保研究室)

[hkubo@biwako.shiga-u.ac.jp](mailto:hkubo@biwako.shiga-u.ac.jp)

4. 大会参加費

今回は連携大会のため、以下の参加費で、日本保険学会年次大会のプログラム(ただし、総会は除く)にも参加できます。参加費は、下記の2区分です。

(1) 事前登録の場合(事務手続上、10月10日(火)までに必ずお振込ください)

正会員、賛助会員および購読会員 : 6,000円

学生会員および学生 : 4,000円

非会員 : 8,000円

(2) 当日会場で参加登録の場合

正会員、賛助会員および購読会員 : 7,000 円

学生会員および学生 : 5,000 円

非会員 : 9,000 円

大会予稿集は、基本的にはウェブ掲載のみとし、掲載サイトへのアクセスキーを会場での受付時にお渡しいたします。

5. 懇親会

10月28日(土) 18:15~20:00、滋賀大学生協ゲストルーム

参加費 4,000 円 (学生 2,000 円)、年次大会のホームページより、事前申込み。

6. 参加費・懇親会費のお振込先

振込先: ★ゆうちょ銀行

名義 一般社団法人日本リスク研究学会

シャ) ニホンリスクケンキュウガッカイ

記号 10130 番号 91252571

★他の金融機関からの振込の場合

店名 ○一八 (ゼロイチハチ) 店番 018 預金種目 普通預金 口座番号 9125257

7. 演題の申し込み、論文要旨、原稿の投稿など

「資料1: 論文発表の申し込み方法と留意点」をご参考ください。年次大会のホームページから、お申込みいただきます。

8. 大会実行委員会の委員

岸本 充生理事 (東京大学)

小野 恭子理事 (産業技術総合研究所)

平井 祐介 (経済産業省)

水野 敏明 (滋賀県琵琶湖環境科学研究センター)

元吉 忠寛 (関西大学)

永松 伸吾 (関西大学)

上野 雄史 (静岡県立大学)

金 秉基 (滋賀大学)

久保 英也 (滋賀大学、大会実行委員長)

以上